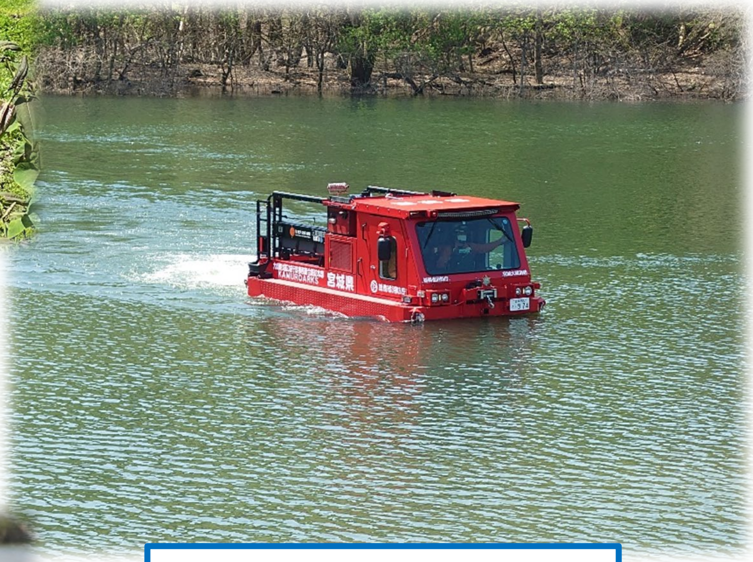
カムロアークス取扱習熟訓練実施

　鳴子消防署では災害発生の危険度が高まる梅雨・台風シーズンを前に，令和５年４月２６日から５月２９日にかけて，カムロアークス（中型水陸両用車）の取扱習熟訓練を実施しました。

　訓練最終日の５月２９日には，消防本部指揮隊と合同で災害用ドローンを活用し，上空からの情報収集・連携強化訓練を実施しました。

　また，東北運輸局による船舶としての中間検査を行い，近年多発する大規模な土砂災害・浸水被害に対して，隊員・車両とも万全の準備を整え，地域の期待に応えてまいります。

悪路走行訓練



水上操舵訓練

要救助者救出訓練